

事務事業名		基石ラベンダーまつり運営事業		<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 総合戦略登載事業				
政策体系	政策名	011 豊かな市民生活を実現する産業の振興		事業期間		予算科目				
	施策名	015 豊かな地域資源を活用した観光の振興				会計	款	項	目	事業
	基本事業名	011 観光客の誘致と観光宣伝の充実				01	06	01	03	25
根拠法令				<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 平成22 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 年度～ 年度 ※全体計画欄の総投入量を記入		事務事業区分				
所属	部課名	農林水産部 農林課				A 政策事業 B 施設整備				
	課長名	菅原 博幸				C 施設管理 D 補助金等				
	係名	農政係	電話 27-3111			E 一般(A～D以外)				
	担当者	佐々木 智紘	内線 7124							
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)				全体計画(※期間限定複数年度のみ)						
①ラベンダーまつりを開催する事業 ②「基石海岸ラベンダーまつり実行委員会」にまつりの運営を委託する。実行委員会は市農林課が事務局となっている。また、ラベンダー畑の植栽管理を行う。 ③事業費は、ラベンダーまつりの委託料、ラベンダー畑の敷地借上料、ラベンダー畑倉庫の電気使用料に使用。 ・震災後は、ラベンダーまつりの代替事業として「基石海岸ラベンダー摘み取り会」を実施している。				総投入量 (千円)	事業費	財源内訳	国庫支出金			
								都道府県支出金		
								地方債		
								その他		
								一般財源		
								事業費計(A)	0	
				人件費	正規職員従事人数					
					延べ業務時間					
					人件費計(B)	0				
				トータルコスト(A)+(B)		0				

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標									
① 手段(主な活動)	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)								
前年度実績(前年度に行った主な活動)	<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>ア 実行委員会開催数</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> </tr> </table>	名称	単位	ア 実行委員会開催数	回	イ		ウ	
名称	単位								
ア 実行委員会開催数	回								
イ									
ウ									
今年度計画(今年度に計画している主な活動)									
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)								
(直接の対象) 基石海岸ラベンダーまつり実行委員会 (間接の対象) ラベンダー畑来場者(市民、観光客)	<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>カ 構成団体数</td> <td>団体</td> </tr> <tr> <td>キ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ク</td> <td></td> </tr> </table>	名称	単位	カ 構成団体数	団体	キ		ク	
名称	単位								
カ 構成団体数	団体								
キ									
ク									
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)								
・円滑に事業を運営してもらう。	<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>サ 来場者数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>シ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ス</td> <td></td> </tr> </table>	名称	単位	サ 来場者数	人	シ		ス	
名称	単位								
サ 来場者数	人								
シ									
ス									
④ 結果(基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するのか)									
・大船渡市を訪れる。									

(2) 総事業費・指標等の推移																																																																																																																																																												
	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="7">年度</th> </tr> <tr> <th>27年度(実績)</th> <th>28年度(実績)</th> <th>29年度(目標)</th> <th>30年度(目標)</th> <th>31年度(目標)</th> <th>32年度(目標)</th> </tr> <tr> <td rowspan="6">事業費</td> <td>国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>都道府県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>千円</td> <td>738</td> <td>736</td> <td>714</td> <td>714</td> <td>714</td> <td>714</td> </tr> <tr> <td>事業費計(A)</td> <td>千円</td> <td>738</td> <td>736</td> <td>714</td> <td>714</td> <td>714</td> <td>714</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">人件費</td> <td>正規職員従事人数</td> <td>人</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>延べ業務時間</td> <td>時間</td> <td>112</td> <td>112</td> <td>112</td> <td>112</td> <td>112</td> </tr> <tr> <td>人件費計(B)</td> <td>千円</td> <td>448</td> <td>448</td> <td>448</td> <td>448</td> <td>448</td> </tr> <tr> <td>トータルコスト(A)+(B)</td> <td>千円</td> <td>1,186</td> <td>1,184</td> <td>1,162</td> <td>1,162</td> <td>1,162</td> <td>1,162</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">⑤活動指標</td> <td>ア</td> <td>回</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">⑥対象指標</td> <td>カ</td> <td>団体</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>キ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ク</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">⑦成果指標</td> <td>サ</td> <td>人</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>シ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ス</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	単位	年度							27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)	31年度(目標)	32年度(目標)	事業費	国庫支出金	千円						都道府県支出金	千円						地方債	千円						その他	千円						一般財源	千円	738	736	714	714	714	714	事業費計(A)	千円	738	736	714	714	714	714	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	延べ業務時間	時間	112	112	112	112	112	人件費計(B)	千円	448	448	448	448	448	トータルコスト(A)+(B)	千円	1,186	1,184	1,162	1,162	1,162	1,162	⑤活動指標	ア	回	0	0	0	0	0	イ							ウ							⑥対象指標	カ	団体	6	6	6	6	6	キ							ク							⑦成果指標	サ	人	0	0	0	0	0	シ							ス						
単位	年度																																																																																																																																																											
	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)	31年度(目標)	32年度(目標)																																																																																																																																																						
事業費	国庫支出金	千円																																																																																																																																																										
	都道府県支出金	千円																																																																																																																																																										
	地方債	千円																																																																																																																																																										
	その他	千円																																																																																																																																																										
	一般財源	千円	738	736	714	714	714	714																																																																																																																																																				
	事業費計(A)	千円	738	736	714	714	714	714																																																																																																																																																				
人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1																																																																																																																																																					
	延べ業務時間	時間	112	112	112	112	112																																																																																																																																																					
	人件費計(B)	千円	448	448	448	448	448																																																																																																																																																					
	トータルコスト(A)+(B)	千円	1,186	1,184	1,162	1,162	1,162	1,162																																																																																																																																																				
⑤活動指標	ア	回	0	0	0	0	0																																																																																																																																																					
	イ																																																																																																																																																											
	ウ																																																																																																																																																											
⑥対象指標	カ	団体	6	6	6	6	6																																																																																																																																																					
	キ																																																																																																																																																											
	ク																																																																																																																																																											
⑦成果指標	サ	人	0	0	0	0	0																																																																																																																																																					
	シ																																																																																																																																																											
	ス																																																																																																																																																											

事務事業ID	1409	事務事業名	基石ラベンダーまつり運営事業
--------	------	-------	----------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？
 平成21年に末崎町三十刈住民で設立した「基石ハーブ研究会」が解散することとなり、ラベンダー畑の管理及びラベンダーまつりの運営をとりやめることとなった。ラベンダーは、市にとって夏の貴重な観光資源であり、10数年間継続して行ってきたラベンダーまつりにおいては、観光客誘致や地域の活性化に寄与してきたことから、市で管理運営を請け負うこととなった。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？
 ・「基石海岸ラベンダー摘み取り会」には、これまで「基石ラベンダー研究会」で開催してきたラベンダーまつりからのリピーターの参加が多い。
 ・震災で「基石海岸ラベンダーまつり」が実施できなかったことから、市民に自由に摘み取りをさせたと、このラベンダーを震災復興や大船渡市のPRに生かそうとする人たちが出てきた。
 ・ラベンダーまつりの代替行事として「基石海岸ラベンダー摘み取り会」を実施することとした。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？
 ・代替事業であるラベンダー摘み取り会を継続してほしいという声がある。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】 ラベンダーまつり(あるいは代替事業であるラベンダー摘み取り会)の開催により、基石海岸に来る観光客が増え、産業の振興につながる。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 大船渡市の観光資源の維持をはかるため、公的関与は妥当であるが、NPOや地域等への事業移管の検討が必要である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】 ラベンダーまつり(あるいは代替事業であるラベンダー摘み取り会)の実施により、基石海岸の夏季の観光資源であるラベンダー畑が活用され、観光客が増えることで産業の振興に寄与することが目的であることから適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 PRやイベント内容を充実することにより、来場者数を増やすことができる。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 ラベンダーが開花する7月中に基石海岸を訪れる観光客の減少が予想される。
効率性 評価	⑥ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ラベンダーまつりの運営は「基石海岸ラベンダーまつり実行委員会」に委託しており、委託する際には見積書の提出を求め、内容を精査している。代替事業である「基石海岸ラベンダー摘み取り会」は、市で実施しており、畑の管理費用等は市で負担しているが、NPOや地域等への事業移管の検討が必要である。
	⑦ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ラベンダー畑の管理は市が行い、ラベンダーまつりの運営は「基石海岸ラベンダーまつり実行委員会」に委託しているが、実際は市が運営に携わっている。現在のところ、これらを請け負う団体が見当たらないことから、当面は市で管理運営を行わなければならない。
公平性 評価	⑧ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 受益者負担が伴わない事業である。

3 今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 改革改善の方向性	① 現状維持 ② 改革改善(縮小・統合含む) ③ 終了・廃止・休止	現在は市でラベンダー畑の管理運営を行っているが、NPOや地域等への事業移管を行うことで、コストカットをすることができる。	(2) 改革・改善による期待成果																					
(3) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等	ラベンダー畑の管理運営を委託できる団体等について検討が必要である。		左記(1)の改革改善を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。(終了・廃止・休止の場合は記入不要)																					
			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td>●</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持	●		×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持	●		×																				
	低下		×	×																				

4 課長等意見

(1) 今後の方向性	(2) 全体総括・今後の改革改善の内容
① 現状維持 ② 改革改善(縮小・統合含む) ③ 終了・廃止・休止	